

発行所
伊那市荒井
3500-1-401
上伊那教育会館内
長野県教職員組合
上伊那支部
編集発行人
中島 弘樹

県教組上伊那支部情報誌

知ってみ〜

令和7年
1月 日
第8号
職場掲示

支部ホームページ



組合員用 パスワード : ntu2453

上伊那「現場の声」県へ届く

県教組上伊那支部は上伊那教育七団体連絡協議会の一員として上伊那の子どもたち、先生方のために県へ思いを届ける要望書を作成してきました。9月3日には『上伊那教育財政懇談会』が開かれ上伊那選出の県議会議員の皆様へ私達の要望について聞いていただきご助言を頂きました。10月9日には、県庁に赴き県教育委員会、県健康福祉部、県県民文化部へ要望書を渡してきました。

上伊那教育七団体連絡協議会とは

上伊那 PTA 連合会
上伊那市町村教育委員会連絡協議会
上伊那教育会
上伊那小学校校長会
上伊那中学校校長会
上伊那校長教頭組合
長野県教職員組合上伊那支部

上記の七つの団体が上伊那及び長野県の教育水準の向上のために団結する連合会



【向山県議の発言より】

学校や先生方に関わるニュースで目につくことは、マイナスのことが多いように感じます。けれども、本当は素晴らしい仕事なのだという前向きなアピールをもっとしていいのではないかと考えています。そして、自分自身も先生の仕事がとても魅力的なものであることを発信していきたいなと思います。資料を読ませていただくと、現場の先生方の切実な思いがひしひしと伝わって参ります。中でも若手の先生方に関わる部分については、私が働いている民間企業、地元の中小企業・小規模事業者でも同じようなことが言えます。規模の小さい中小企業や商業事業者という、なかなか同期という仲間もいないですし、仕事も「先輩の背中を見て覚えよ」といった世界がまだ残っていると思います。そういった面で、新しく入社してきた方がその環境にうまく順応していくことが難しいといった課題があります。この部分の解決策はすぐには見つかりませんが、周囲の地道なサポートは絶対に必要です。若手の先生方へのサポート体制の構築について、本気で取り組んで欲しいということを県教委へ伝えていきたいと思えます。



県教育委員会への要望事項（概要）

- 子どもたちが将来の夢に向かい希望をもって学ぶことができる、より魅力ある高校となるよう取組の推進をお願いしたい。
 - 上伊那地区の高校再編について、スチューデント・ファーストの新校開設
 - 子どもたちや保護者・地域住民との意見交換の充実
- 上伊那で学ぶ子どもたちに、よりきめ細やかな教育を提供できるよう、教職員の拡充をさらに進めていただきたい。
 - 欠員対策のための教員配置事業、産育休代替教員の事前配置の大幅な拡充
 - 初めて教壇に立つ講師を支える取組の推進
 - 様々な業務に対応するための教職員の配置、拡充
- 慢性的な教職員不足の解消に向けて、上伊那の子どもたち・学校・地域の実情を踏まえ、県独自の施策をさらに強力に進めていただきたい。
 - 教員不足解消および教員志願者増加に向け、教員の待遇改善などの多面的な取り組み
 - 正規教員の確保（最低限、義務標準法の定数内については）と増員
 - 教員採用選考「ブロックの採用数を設定した採用」の維持、正規教員割合の地域間格差の解消
 - 臨時的任用登録者の確保と情報共有の推進（産育休・療休等教員代替者確保のため）
- 長野県伊那養護学校の施設設備および教育の充実をお願いしたい。
 - 老朽化の進む寄宿舎及び校舎・施設設備の早急な修繕
 - 防災備蓄品・防災用具の整備に関わる財政補助
 - 児童生徒や保護者の希望に寄り添った副学籍制度への支援の継続
 - 県独自の施策も含めて、自立活動介護支援員・実習助手の増員を推進
 - バリアフリーのバスや施設を利用する際の財政補助
- 特別支援教育の充実をお願いしたい。
 - LD等通級指導教室の新設・増設、ことばの教室の実情に応じた新設・増設。
 - 特別支援コーディネーターの研修の充実、通級指導教室担当者の育成と配置
- 全ての児童生徒が自分の望む活動に思う存分打ち込むことができるよう、部活動地域展開に向けて、県として市町村が抱える課題や困難な状況に寄り添い、検討や推進の後押しをお願いしたい。
 - 部活動地域展開への財政面や制度面での一層の支援
- その他
 - ICT機器利用に関わりハード、ソフトの両面での市町村・学校・教職員への支援の充実
 - 小中学校学校級定員の少人数化のさらなる推進

詳細は各学校に配布されている要望書をご覧ください。



10月9日県当局 11月7日上伊那郡内8市町村へ 上伊那の思いを届けてきました

県当局へ上伊那の教育現場の現状と課題を伝え、改善に向けて要望書を提出して参りました。私たちの思いを真摯に受け止めていただきました。しかし、県の財政状況も厳しい面があります。今後も地道な活動を積み重ね、粘り強く要望をし続けていきたいと思えます。